

平成24年度当初予算を可決

総額217億8,250.8万円 (前年度比 1.1%増)

| | |
|------|--------------------------|
| 一般会計 | 133億0,700万円 (前年度比 0.5%減) |
| 特別会計 | 73億8,201万円 (前年度比 5.0%増) |
| 企業会計 | 10億9,349万円 (前年度比 4.6%減) |

議案審議

平成24年3月高浜市議会定例会が、3月1日から26日までの26日間の会期で開かれました。議会開会日には、市長の施政方針並びに教育長の教育行政方針の演説が行われ、主な議案等は次のとおりです。

予算

平成24年3月12日、13日の両日で予算特別委員会を開催し、審議いたしました。

一般会計の歳入性質別内訳では、市税、使用料及び負担金、繰入金などの自主財源は90億922万4千円で歳入全体の68%を占めています。市税収入は、76億4732万3千円で前年度比0.9%、金額にして6723万円の増を見込み、編成されています。

歳出性質別内訳では、人件費、扶助費、公債費の義務的経費は58億82

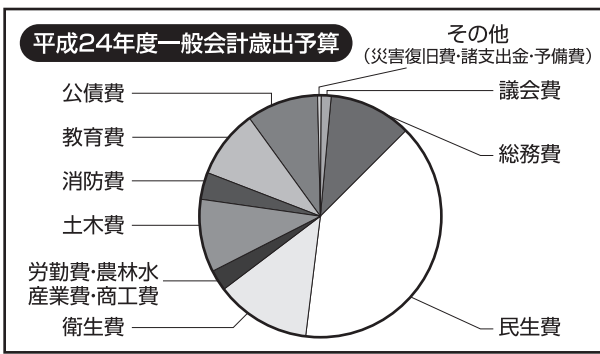
46万7千円で歳出全体の44.2%を占めており、前年度比2.2%、金額にして3億2674万6千円の減となっています。普通建設事業などの投資的経費は6億4149万1千円で、前年度比144.7%、金額にして3億7931万5千円の増となっています。

平成24年度は、まちづくりの設計図である「第6次総合計画」を着実に推進し、「中期財政計画」及び「アクションプラン」に基づき、限られた財源の中で、「安全・安心」、「健康」、「子ども」の3つの分野に重点を置き、メリハリのあ

る予算編成に取り組んでいます。また、将来を見据えた安定的で持続可能な財政基盤の構築を図るとともに、計画的で効率的かつ健全な財政運営に努めるため、全事業の内容の精査・点検も実施しています。

基本計画推進事業として主な事業は、公共施設あり方検討事業、同報無線設備の整備、生涯現役

のまちづくり創出事業、介護予防リハビリテーション調査事業、小規模特別養護施設整備補助、吉浜保育園運営委託、家庭的保育推進事業、発達専門相談員の配置、地域医療連携ネットワーク事業負担金、新がんばる事業者応援補助、観光協会活動事業費補助、市道港線の整備、生涯学習担い手要請、タカハマ物語制作補助などが新規、または継続、拡充事業として取り組まれます。



同意

【同意第1号】

◆固定資産評価審査委員会委員の選任について任期満了のため、篠田裕重氏を再度選任するためのもの。

条例等

【議案第1号】

◆住民基本台帳法の一部改正等に伴う関係条例の整備について。

住民基本台帳法の一部改正及び出入国管理及び難民認定法及び日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特別法の一部を改正する等の法律による外国人登録法の廃止に伴い、関係条例について所要の整備を行うためのもの。

【議案第2号】

◆高浜市税条例の一部改正について。

個人の市民税に係る寄付金税額控除の適用対象となる特定非営利活動法